

おはなしんぶん

ことばの
きょうしつ
新聞社

第3号は、ことばの教室の新聞“おはなしんぶん”について紹介します。

①なぜ新聞??

ひとつは、教室のこと、そして教室での皆の様子をより多くの人たちに知って欲しいと思ったからです。もうひとつは、自分で選んだり、皆で相談して何かを決めたりする機会を作りたいと思っただからです。そして、もう一つは、教室のメンバーの皆に、自分たちのことを人に伝える楽しさや大変さを経験してほしいと思っただからです。

②名前のヒミツ

教室の皆で相談して決めました。宿題にして、それぞれ考えてきたものをあげ、その中から



多数決で選びました。“おはなしんぶん”の他に“ことばのタイムズ”や“ことばのきょうしつ新聞”等がありました。この“おはなしんぶん”の名前を考えてくれたのは、大沢くんです。ゆきわりそのスタッフの橋本さんと一緒に提案してくれました。「お話」「新聞」の意味に加え、「話に花をさかせる」という意味も含まれています。とてもすてきな名前ですが皆気に入っています。

③おはなしんぶん作成

内容や文はスタッフが考えています。作成は、ポシエットとドンマイさんに依頼し、教室のメンバーでもある松原さんが担当しています。メンバーは題やタイトルの色や模様を選んだり、自分たちの写真を選んだりすることを担当しています。



④プレゼント

毎回新聞は一人三枚ずつ配られます。一枚は自分用、残り二枚はプレゼント用です。誰にあげるかそれぞれが決めます。家族にあげる人・友達にあげる人・ヘルパーさんやゆきわりそのスタッフにあげる人等さまざまです。

⑤カード作り

新聞をプレゼントする時に、カードを作っ一緒に渡します。これは一人一人が相手の事を想って何かを作る経験をする事を目的としています。渡した人に喜んでもらえることを皆本当に楽しみに



に作っています。カードの作り方は皆それぞれ。絵入りカードを作る人、シールを点にそって貼って字や絵を入れる人、いくつかの文の中から好きな文を選び自分で組み合わせるカードを作る人、パソコンで打って文を入れる人、文は自分で考えスタッフに書いてもらう人等です。



★新聞をもらった人の声を一部紹介します。

上野和磨さん

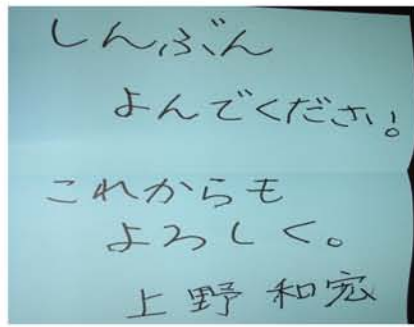
新聞ありがとうございます。これからもよろしくね。

研より

大沢一也さん

かずくんが新聞をあげる人を、そして第一号を自分にしてくれたなんて、とても嬉しかったです。かずくんと一緒に成長出来ればと思っています。日々過ごしているので、いじけず嫌がらずに楽しく明るく生活していけるようになろうね。これからも仲良くしてね。(笑)

秋田より



加賀孝直さん

教室に通い始めてから早一年になりましたね。最近では表情がイキイキしていると感じています。引き続き頑張ってください。

新明より

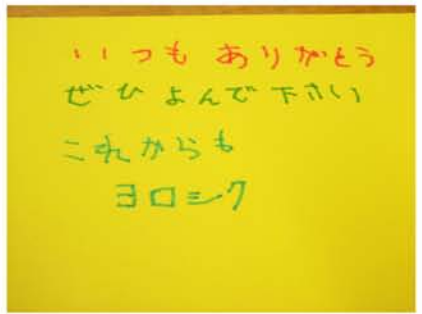
本当にありがとうございます。これからも一歩一歩前進して行ってください。

おじいちゃん おばあちゃんより

近原智恵さん

とてもすてきな新聞でした。ありがとうございます。これからもよろしく。

本間より

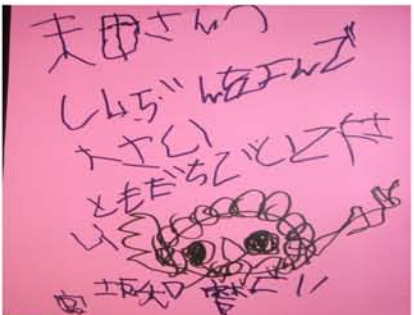


新聞ありがとうございます。じょうずにお話できるように頑張ってください。

智江より

宮坂和磨さん

川口様へ
毎週月曜日、お世話になっています。
川口さんとあまり話できませんが、いつも感謝しています。
言葉の教室で本格的にコミュニケーションの訓練をして、頑張っています。
おはなしんぶん第2号が出来ましたので、読んでください。
今回のしんぶんには個人課題の様子を載せましたので、今やっていることが分かります。
これから楽くなりますが、風邪に気を付けてください。



これからは新聞とカードそしてことばの教室を楽しみにして下さいね!